

# 春日部市と株式会社ブロンコス20が 連携協力に関する基本協定を締結しました



令和3年4月12日に、市と株式会社ブロンコス<sup>トゥエンティ</sup>20（クラブ名:さいたまブロンコス）は、「春日部市と株式会社ブロンコス20との連携協力に関する基本協定」を締結しました。

今後は、春日部市内におけるスポーツ推進及び地域のより一層の活性化を図ることを目的に、市と株式会社ブロンコス20は相互に連携し、バスケットボールをはじめとするスポーツの普及、競技力の向上を図ってまいります。

一般社団法人ジャパン・バスケットボールリーグ（B3リーグ）に所属している、さいたまブロンコスは、現在、さいたま市と所沢市をダブルホームタウンとし、埼玉県を拠点に活躍する歴史あるクラブです。また、令和2年7月1日から、チーム名やチームロゴ、チームカラーを一新され、今後のさらなる活躍が期待されています。

協定書への調印を行った株式会社ブロンコス20 代表取締役 <sup>ふくだ つよき</sup>福田 剛紀氏からは

「新型コロナウイルスの影響もあり、昨年から、思うように活動ができない時期もあった。しかし、こんな時期だからこそ、バスケットボールというスポーツを通して、子どもたちに夢を与えることが出来るような活動ができればと考えている。また、それが青少年育成にも繋がれば、当クラブとしても嬉しい限りである。」と、今後の展望について、ご説明いただきました。

石川市長は「新型コロナウイルスの影響で制限等も多いが、今は、目の前の出来ることを、確実に一つ一つ積み上げていく時期。そうすれば、新型コロナウイルスの終息とともに、一歩ステップアップした状態で、様々な活動に迅速に取り組めるはず。」と激励の言葉を贈りました。

（裏面あり）

